



フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能

フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能を使用すると、インターフェイスと Data-Link Connection Identifier (DLCI; データリンク接続識別子) に基づいて特定のフレーム リレーの **show** コマンドと **debug** コマンドの出力をフィルタリングできます。これらの拡張機能により、ネットワークのスケラビリティが向上し、ネットワークの管理とトラブルシューティングが簡略化されます。

機能情報の確認

最新の機能情報と注意事項については、ご使用のプラットフォームとソフトウェア リリースに対応したリリース ノートを参照してください。このモジュールで説明される機能に関する情報、および各機能がサポートされるリリースの一覧については、「[フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能の機能情報](#)」(P.5) を参照してください。

プラットフォームのサポートおよび Cisco IOS XE ソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

目次

- 「フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能に関する情報」(P.1)
- 「その他の参考資料」(P.3)

フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能に関する情報

ここでは次の概念について説明します。

- 「フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能の概要」(P.2)
- 「フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能の利点」(P.2)

フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能の概要

追加される拡張機能は次のとおりです。

- **show frame-relay map** コマンドが拡張され、特定のインターフェイスと DLCI のマップ情報を表示できるようになりました。
- **show frame-relay ip tcp header-compression** コマンドと **show frame-relay ip rtp header-compression** コマンドが拡張され、特定の DLCI のヘッダー圧縮情報を表示できるようになりました。
- **summary** キーワードが **show frame-relay pvc** コマンドに追加され、システム上のすべての PVC に関する概要を表示できるようになりました。
- インターフェイスと DLCI に基づいてデバッグ出力をフィルタリングできる条件デバッグのサポートが、次のコマンドに追加されました。
 - **debug frame-relay end-to-end**
 - **debug frame-relay events**
 - **debug frame-relay fragment**
 - **debug frame-relay fragment event**
 - **debug frame-relay ip**
 - **debug frame-relay ppp**
 - **debug frame-relay verbose**



(注) フレーム リレーの **debug** コマンドの条件デバッグは、**debug condition** コマンドを使用して設定されます。

フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能の利点

フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能を使用すると、インターフェイスと DLCI に基づいてフレーム リレーの **show** コマンドと **debug** コマンドの出力をフィルタリングできます。この拡張機能によって、特定のインターフェイスと DLCI に関する大量の情報出力を確認する必要がなくなりネットワーク管理者の作業時間と手間が軽減されます。また、この拡張機能により、**show** と **debug** の大量の出力を生成するのに必要な CPU 処理時間も短縮されます。

その他の参考資料

ここでは、フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能に関する関連資料について説明します。

関連資料

関連項目	参照先
Cisco IOS XE ワイドエリア ネットワーキングの設定作業	『Cisco IOS XE Wide-Area Networking Configuration Guide, Release 2』
ワイドエリア ネットワーキング コマンド	『Cisco IOS Wide-Area Networking Command Reference』

規格

規格	タイトル
なし	—

MIB

MIB	MIB リンク
この機能によってサポートされる新しい MIB または変更された MIB はありません。またこの機能による既存 MIB のサポートに変更はありません。	選択したプラットフォーム、Cisco IOS XE ソフトウェア リリース、およびフィーチャ セットの MIB の場所を検索しダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 http://www.cisco.com/go/mibs

RFC

RFC	タイトル
なし	—

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
右の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。 以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。 • テクニカル サポートを受ける • ソフトウェアをダウンロードする • セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける • ツールおよびリソースへアクセスする – Product Alert の受信登録 – Field Notice の受信登録 – Bug Toolkit を使用した既知の問題の検索 • Networking Professionals (NetPro) コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する • トレーニング リソースへアクセスする • TAC Case Collection ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。	http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html

フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能の機能情報

表 1 に、このモジュールで説明した機能をリストし、特定の設定情報へのリンクを示します。

プラットフォーム サポートとソフトウェア イメージ サポートに関する情報を入手するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator を使用すると、特定のソフトウェア リリース、フィーチャ セット、またはプラットフォームをサポートする Cisco IOS XE のソフトウェア イメージを判別できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。



(注)

表 1 に、特定の Cisco IOS XE ソフトウェア リリース群で特定の機能をサポートする Cisco IOS XE ソフトウェア リリースだけを示します。特に明記されていない限り、Cisco IOS XE ソフトウェア リリース群の後続のリリースでもこの機能をサポートします。

表 1 フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能の機能情報

機能名	リリース	機能情報
フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能	Cisco IOS XE Release 2.1	フレーム リレーの show および debug コマンド拡張機能を使用すると、インターフェイスと DLCI に基づいて特定のフレーム リレーの show コマンドと debug コマンドの出力をフィルタリングできます。

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at www.cisco.com/go/trademarks. Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2009 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2009–2011, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.

